

事業番号	07 05 08	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	南信工科短期大学校建設事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か 年計画	プロジェクト	1-3-3 次世代産業創出プロジェクト		課・局・室	人材育成課		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の促進		E-mail	<a href="mailto:iinzai@pref.nagano.lg.jp">iinzai@pref.nagano.lg.jp</a>		
人口定着・ 確かな暮 らし実現総 合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	H26 ~ H28		
	施策展開	3-(2)経済の自立的発展を支える担い手の確保 イ 県内産業が必要とする人材の確保・育成					

### 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に新規学卒者を対象に、就業に必要な高度な技術・知識習得のための職業訓練を実施することにより、技術革新に対応できる高度な実践的技術者を育成する。</li> <li>工科短期大学校(上田市)と合わせて、高度な技能・技術を持った人材を県下全域に継続的に輩出する。</li> </ul>											
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>若年労働力人口の減少、高学歴化、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技術者が不足している。</li> <li>現行の工科短期大学校の入学生の出身地域及び就職先企業の所在地が東北信地域に偏っており、中南信地域のニーズに十分に対応されていない。</li> </ul>											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 職業能力開発短期大学校を設置できるのは、法律により国及び都道府県とされている。 (職業能力開発促進法、第9次長野県職業能力開発計画等)										
成果目標・ 事業内容	① 成果目標(H28)  伊那技術専門校施設の改修工事等を完了させるとともに、訓練に必要な機械設備等の整備を行う。											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績									
					H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)							
	建設事業	直接	改修工事、外構工事、設備整備、初度調弁		386,335 382,050 0							
	設置準備事業	直接	—									
			合計		386,335 382,050 0							
事業 コース ト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	1,327,711	386,335					目標	成果	達成状況	
		補正予算	-3,140	-2,168								
		合計(A)	1,324,571	384,167	0							
	Aの 財源	一般財源	563,582	79,111								
		県債	317,000	173,000								
		国庫支出金	436,264	132,056								
		その他	7,725	0	0							
	決算額(B)	1,322,125	382,050									
概算 人件費	職員数(人)	8.00	1.00									
	概算人件費(C)	66,208	7,914	0								
概算事業費(B(A)+C)	1,388,333	389,964	0									
目標に対する成果の状況	改修工事等は完了し、訓練に必要な機械設備等の当初整備も終了した。											

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
--------------------	---